

吉原宿かわら版

月刊

静岡県富士市中央町1-6-16
吉原商店街振興組合内
吉原宿かわら版編集部
電話(0545)51-5227
FAX(0545)51-5991

無料

吉原商店街ホームページ
www.yoshiwara.net
E-mail rainbow@yoshiwara.net

吉原祇園

6月10日(土)
午後1時 山車(だし)引回し(20台)
午後6時 山車(だし)引回し(20台)

6月11日(日)
午後1時 神輿(みこし)
午後6時 山車(だし)引回し(20台)

- 山神社
依田原一、二丁目
依田原三丁目
依田原四丁目
- 八坂神社
東本通一、二丁目
- 八幡神社
東本通三丁目
- 天神社
本町一丁目
本町二丁目
本町三丁目
宮大町
和町
- 水之元神社
新西町
西仲町
吉和町
吉軒本馬
新西日昭住六西伝



昭和12年(1937年)5月、完成したばかりの本町1丁目(当時は東本町)の山車。もちろん今でも活躍中!

「おてんどのうざん」がやって来る。

富士市に夏の訪れを告げる市内最大の祭「吉原祇園祭」の季節がやって来る!各町内が飾り立てた20台の「山車(だし)」の引き回しや、各神社の「神輿(みこし)」が練り歩き、吉原商店街には200軒を越す露天が並び!人も出も延べ20万人に達する賑わいだ!

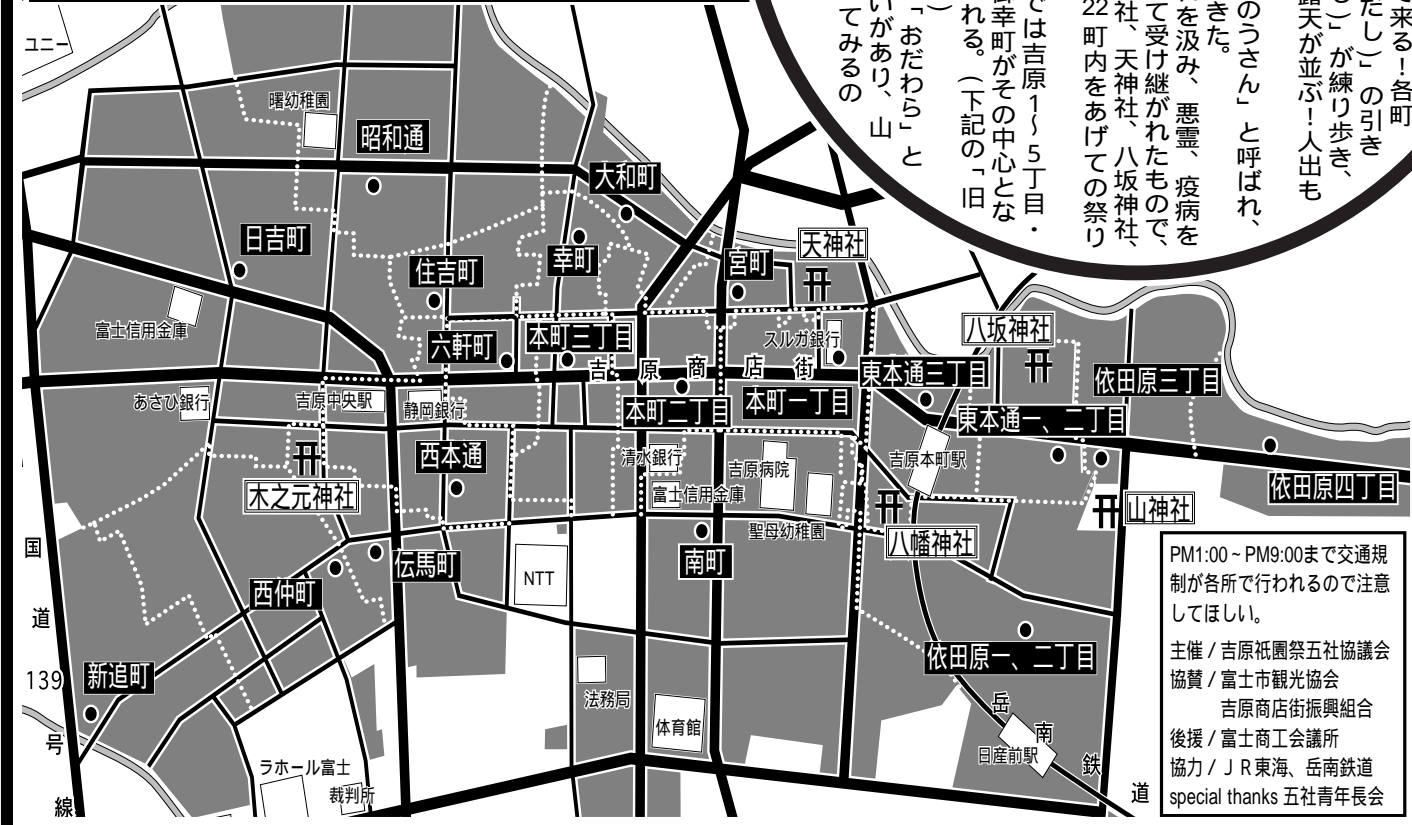
「吉原祇園祭」は通称「おてんどのうざん」と呼ばれ、2500年余りに渡って親しまれてきた。

この祭は、京都の祇園祭の流れを汲み、悪霊、疫病を退散させる祈りが、祭の形となって受け継がれたもので、東海道の旧吉原宿周辺の木之元神社、天神社、八坂神社、八幡神社、山神社の五社の氏子22町内をあげての祭りだ。

参加町内は、現在の住居表示では吉原1~5丁目・中央町1~3丁目・依田原町・御幸町がその中心となるが、祭ではすべて旧町名で行われる。(下記の「旧町名マップ」を参考にしてほしい)

祭囃子は、主に「にくすし」や「おだわら」と呼ばれるが、各町内で微妙に違いがあり、山車ごしの競い合いで聞き比べてみるのも面白ござい!

吉原旧町名乃図 五社22町内



PM1:00 ~ PM9:00まで交通規制が各所で行われるので注意してほしい。

主催 / 吉原祇園祭五社協議会
協賛 / 富士市観光協会
吉原商店街振興組合
後援 / 富士商工会議所
協力 / J R東海、岳南鉄道
special thanks 五社青年長会

宿場まつり

6月のイベントは
祭当日(10日・11日)の吉原祇園
に行われる「吉原宿お宝お祭写真展」を開催!

原宿お宝お祭写真展」だが、大正から昭和初期の貴重な祭の写真やお宝(場所は裏面地図参照)を特別公開!ぜひお立ち寄り下さい!

大好評! レシート抽選会 毎月20名様にプレゼント!

下の応募券に吉原商店街でのお買上レシート(3,000円を1口として)を貼り、住所・氏名・年齢・電話番号を記入して商店街各所の抽選箱にお入れ下さい。吉原商店街共通の商品券(3,000円分)を、毎月20名様にプレゼント!(お1人様何口でもOK) 抽選結果は、毎月ナイトバザールで発表いたします。

きりとり

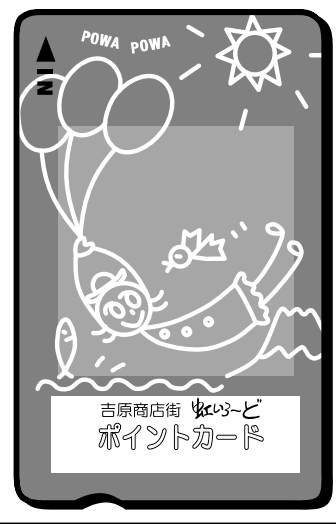
レシート抽選会応募券

お買上レシート
(3,000円分を1口として貼る)

住所 _____
氏名 _____
電話 () _____ 年齢 _____ 才 _____

あれこれ買ってお得がいっぱい!

吉原商店街 虹いろ~ど ポイントカード



どこでも、いつでも、カンタンに加盟店でお買い物をすると、その場でもらえるカードです。お買上100円ごとに1ポイント加算。500ポイントで満点。満点カード1枚につき500円の商品券として加盟店で、いつでもご利用になれます。

ポイント集めて得しちゃおう
満点カードがあれば、旅行や商品券、お食事券など豪華商品が当たる抽選会や交換会等に参加できます。

期限なしのカードです

毎月第2土曜日は・・・パパ・ママつれてって!

あそびにここにや~か?

吉原どんどん ナイトバザール

第44回 7月8日(土)よる7時~
8月12日(土)「吉原宿・宿場まつり」ビッグなイベント
第45回 9月9日(土)よる7時~

おてんのさんイラストマップ

2000年 Vol.1



東海道吉原宿祇園祭

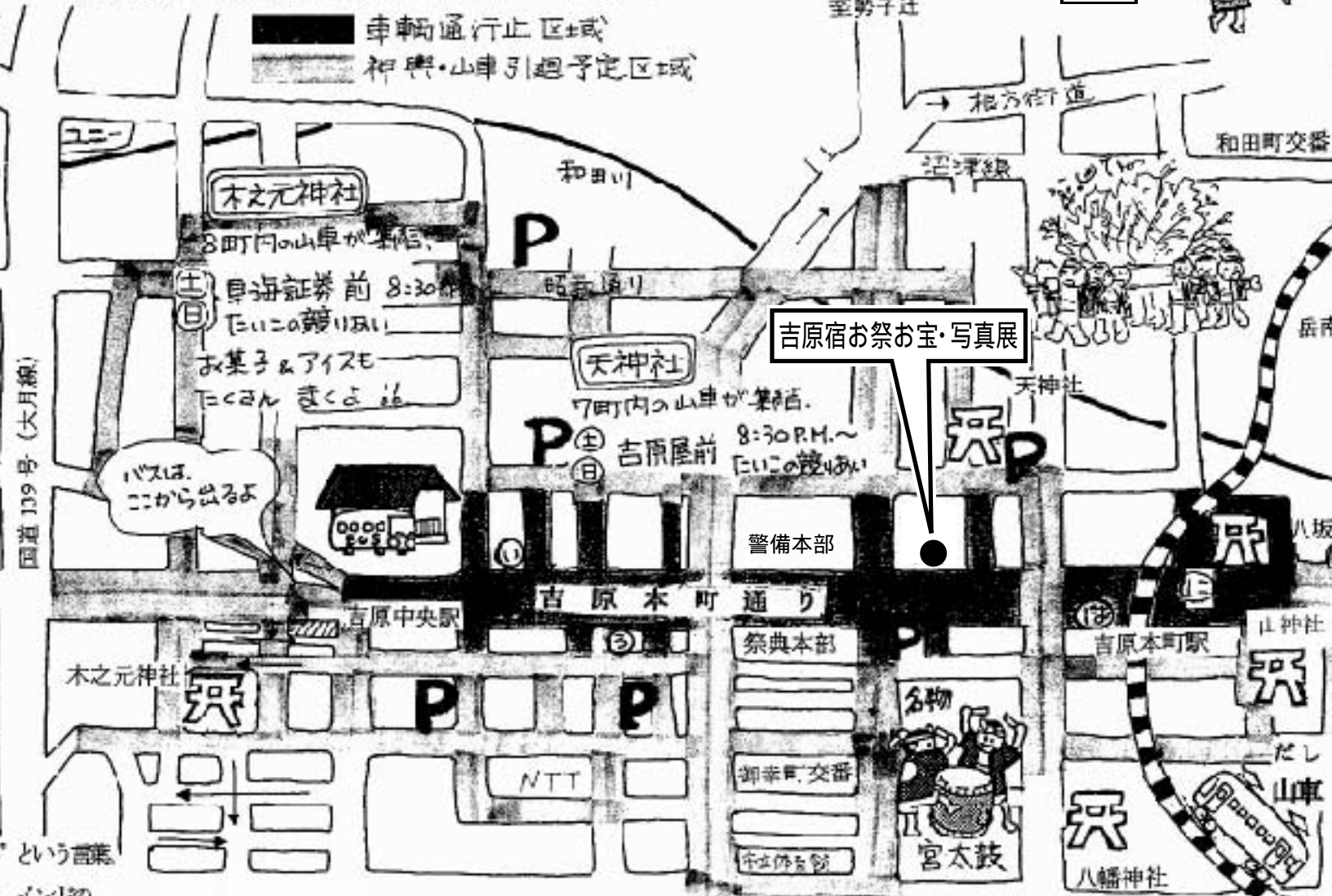
祭典地域内は交通規制が実施されます ご注意ください

駐車場は1,000台!!
このマークのあるお店をご利用下さい!
1時間無料駐車券をお買い物に応じて差し上げます!



- おてんのさんを100倍楽しむための
地図中記号
- ① ... 東海証券
 - ② ... 吉原屋
 - ③ ... 栄堂
 - ④ ... 松栄堂
 - ⑤ ... 市川たばこ屋

- 祭り日程**
- 6月10日(土)
PM1:00 山車(だし)引回し(20台)
PM4:00 宮太鼓の競演
PM6:00 山車(だし)引回し(20台)
- 6月11日(日)
PM1:00 神輿(みこし)
PM6:00 山車(だし)引回し(20台)



- 山神社・八坂神社・八幡神社**
- 5町内の山車が集結
- ① 東電前 } 8:30 P.M.~
 - ② 栄堂前 } 11:00の競りあい
 - ③ 市川たばこ前 } 3:00 P.M.~
 - ④ } 11:00の競りあい
- ひとと!
- ⑤ 1:00 P.M.~
 - ⑥ ゲーム天国だぜ!

神輿(みこし)は...

11日 ① 1:00 P.M.
名神社からスタートし
全町内を流り、
宮入りします
蒸気神輿は
一見の価値あり

おてんのさん って、なに??

ご当地 吉原のみなさんが普段使っている「お天王さん」という言葉。この「お天王さん」って何のことかご存知ですか? 実は、江戸初代牛頭天王(ごすてんのう)という神様の事なのです。この神様は須佐之男命(スサノオノミコト)が主で、奉られ、祇園祭になりました。さて、日本は古くからヤマタノオロチ(ヤマタノオロチ)という大蛇を退治した強神様、須佐之男命(スサノオノミコト)が主です。長い歴史の中で牛頭天王と須佐之男命はどちらも武勇の神様として崇められ、邪気、悪魔、病魔を祓うとして祇園祭で奉られ、吉原でもお神輿に乗せられているのです。

- おてんのさんまで**
- ・東名富士インターから吉原宿街へ 3分
 - ・JR吉原駅から岳幸街道 吉原本町へ
 - ・旧国道一号から吉原宿街へ 2分



松本玲子さんたち地元有志が作成し、評判を呼んだ「おてんのさんイラストマップ」。富士ニュースや静岡新聞等の記事にもなり、富士市内外の公共機関等で2,000部以上が配付されたが、「吉原宿かわら版」でも特別掲載!
このイラストマップで「吉原祇園祭」を楽しもう!

ここが見どころ

二十台の山車が引き廻され、すれ違いざまの競り合い(太鼓のたたきあい)がなかなかの迫力です。見物の美しさもみのがせない。夜になると、ライトアップされ、太鼓のたたき手、引き手、観客ともに最高の盛り上がりとなります。

神輿 侍衆として、神輿のまわりをささの葉(ささのは)あげます。邪神(須佐之男命)の神輿がここ上下左右に大暴れ。それは、まるで山が揺れているようです。危険ですから、あまり側へ寄らないほうがよいよ。